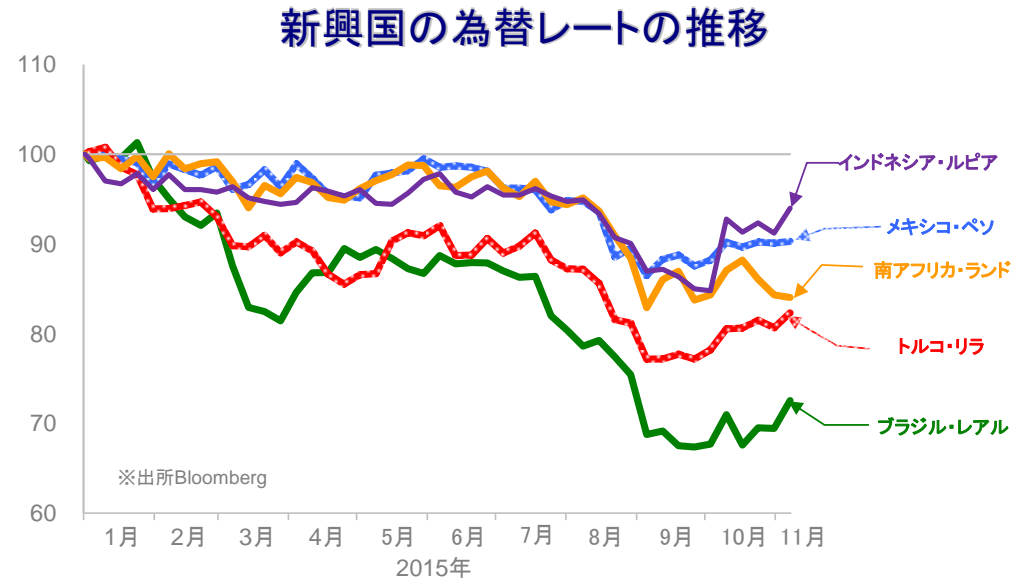
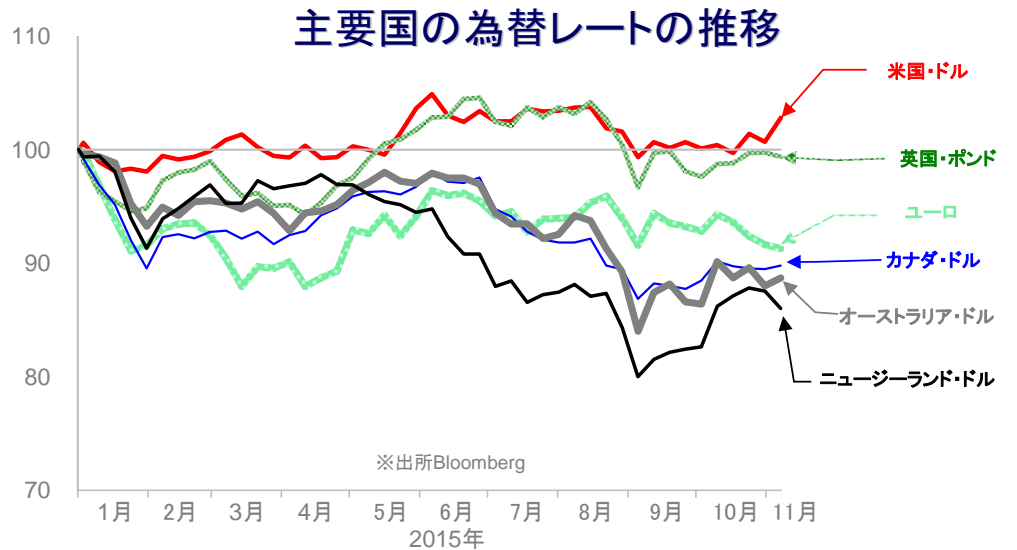


◎おもな出来事

・米国: 10月のISM製造業景況感指数が前月から低下した一方、同非製造業は前月から上昇し、好調なサービス業の景況感を示す内容となった。10月の雇用統計では、非農業部門雇用者の前月からの増加数が今年最大となり、失業率は低下した。FRB議長は議会証言で、年内の利上げ開始の可能性を示した。・欧州: EUIは2016年のユーロ圏の経済成長率およびインフレ率見通しを下方修正し、難民問題については経済成長に対して小幅ながらもプラスにつながる可能性を示した。英国でも、中央銀行は2016年の経済成長率見通しを引き下げ、インフレ率については2016年下半年まで1%を下回るとの見通しを示した。・新興国: 中国では、2016年～2020年の目標として「中高速成長の維持」が掲げられ、国家主席は同期間の経済成長率は年平均6.5%以上必要と明言した。10月の輸出入はともに前月から減少した。

✓外国為替相場の動き

- 米国における年内の利上げ観測が高まったことから、米国・ドルは主要国通貨に対して上昇。新興国通貨は固有の材料もあり、米国・ドルに対して高安まちまち
- ニュージーランド・ドルは、7～9月の雇用者数が前期から減少したことに加え、乳製品価格が下げたこともあり、下落
  - ブラジル・レアルは、10月の貿易黒字が市場予想を上回ったことなどから上昇
  - インドネシア・ルピアは、10月の消費者信頼感指数が上昇したことを受けて上昇



✓外国為替市場

	通貨	11月6日	前回基準日	騰落率
		祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載		
主要国	米国・ドル	123.13	120.62	+2.08%
	ユーロ	132.25	132.75	-0.38%
	英国・ポンド	185.41	186.09	-0.37%
	カナダ・ドル	92.53	92.21	+0.34%
	オーストラリア・ドル	86.77	86.09	+0.79%
	ニュージーランド・ドル	80.33	81.74	-1.73%
新興国	ブラジル・レアル	32.675	31.279	+4.46%
	メキシコ・ペソ	7.326	7.311	+0.21%
	トルコ・リラ	42.195	41.353	+2.04%
	南アフリカ・ランド	8.696	8.725	-0.34%
	インドネシア・ルピア※	0.908	0.881	+3.06%
	中国・人民元	19.380	19.091	+1.51%

※100外貨あたりの対円レートを表示

※各為替レートの2014年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

ウィークリー・マーケット・レポート

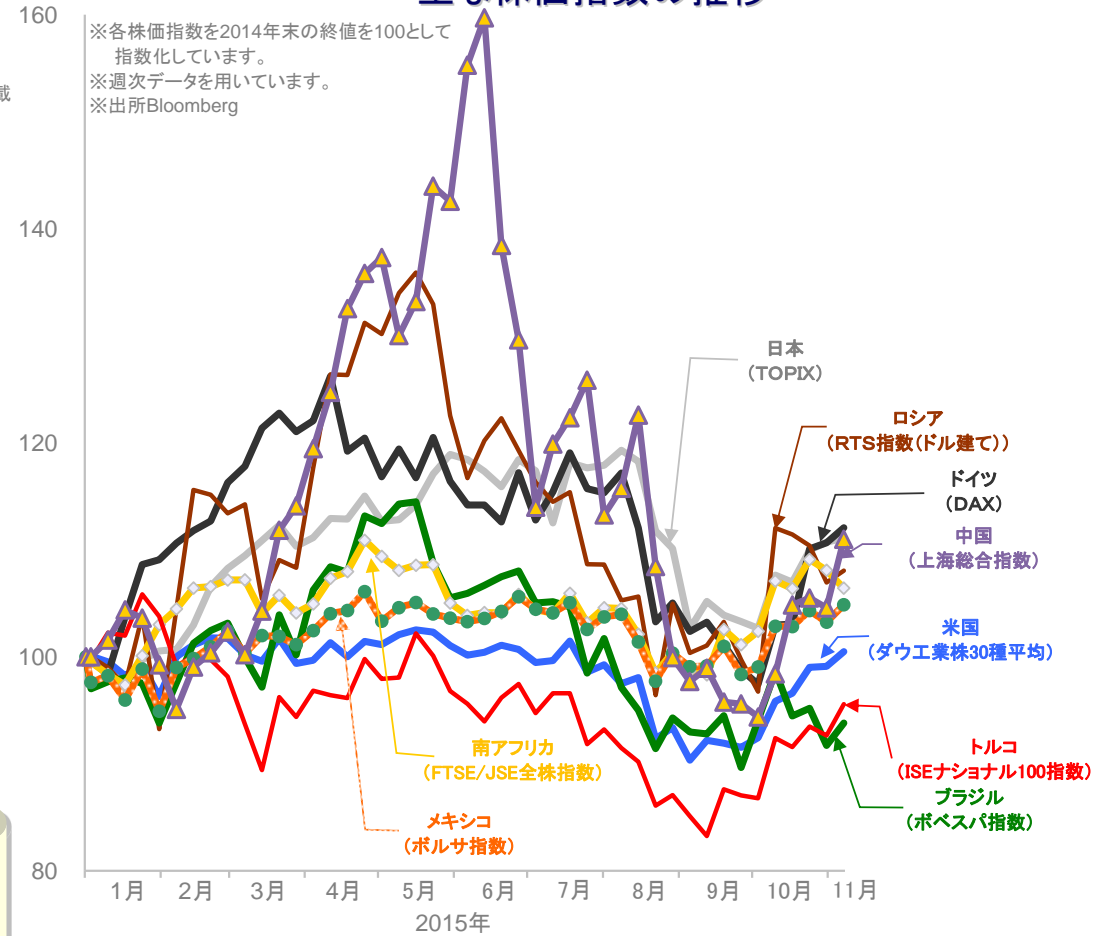
2015年11月9日

株式市場

国	株価指数	2014年末比		
		騰落率(※)	騰落率	
祝日等で休場等の場合には、前営業日との比較を記載				
日本	日経平均株価	0.96%	10.40%	
	東証株価指数(TOPIX)	0.35%	11.09%	
	JASDAQ INDEX	-0.16%	5.53%	
米国	ダウ工業株30種平均	1.40%	0.49%	
	S&P500	0.95%	1.96%	
北米	ナスダック総合株価指数	1.85%	8.68%	
カナダ	S&Pトロント総合指数	0.18%	-7.37%	
主要国	英国	FTSE100	-0.11%	-3.23%
	ドイツ	DAX	1.27%	12.06%
	フランス	CAC40	1.77%	16.65%
	イタリア	FTSE MIB	0.39%	18.50%
	オーストラリア	S&P/ASX200指数	-0.47%	-3.62%
新興国	中国	上海総合指数	6.13%	10.99%
	韓国	韓国総合株価指数	0.57%	6.55%
	香港	ハンセン指数	1.00%	-3.13%
	台湾	台湾加権指数	1.63%	-6.59%
	インド	S&P BSE SENSEX	-1.47%	-4.49%
	ロシア	RTS指数(ドル建て)	1.04%	8.05%
	トルコ	イスタンブール100種指数	3.17%	-4.42%
その他	ボベスバ指数	2.29%	-6.18%	
	メキシコ	ボルサ指数(IPC)	1.57%	4.86%
	南アフリカ	FTSE/JSE 全株指数	-1.54%	6.42%

※騰落率は前回基準日と今回基準日の各株価指数を比較しています。

主な株価指数の推移



日経平均株価、東証株価指数、JASDAQ INDEX、ダウ工業株30種平均、S&P500及びS&Pトロント総合指数及びS&P/ASX200指数、ナスダック指数、FTSE100及びFTSE MIB及びFTSE/JSE 全株指数、DAX、CAC40、上海総合指数、韓国総合株価指数、ハンセン指数、台湾加権指数、S&P BSE SENSEX、RTS指数、ISEナショナル100指数、ボベスバ指数、ボルサ指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ、日本経済新聞社、株式会社東京証券取引所、S&P Dow Jones Indices LLC、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エル シー、The NASDAQ OMX Group, Inc.、FTSE社、ドイツ証券取引所、ユーロネクスト、上海証券取引所、韓国取引所、Hang Seng Indexes Company Limited、台湾証券取引所、ボンベイ証券取引所、ロシア取引システム、イスタンブール証券取引所、サンパウロ証券取引所、メキシコ取引所に帰属します。

マーケットの動き

世界の株式相場は、10月のユーロ圏製造業PMIが速報値から上方修正されたものの、米国における利上げ観測などもあり、主要国では小幅の上昇にとどまった一方、新興国では固有の材料などもあり一部で上昇幅を拡大

- 中国では、深センおよび香港証券取引所の株式相互取引が年内に開始されるとの期待が広がったことに加えて、IPO再開が好感されたこともあり、大幅に上昇
- トルコでは、選挙結果を受けて週初に大きく上昇

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。

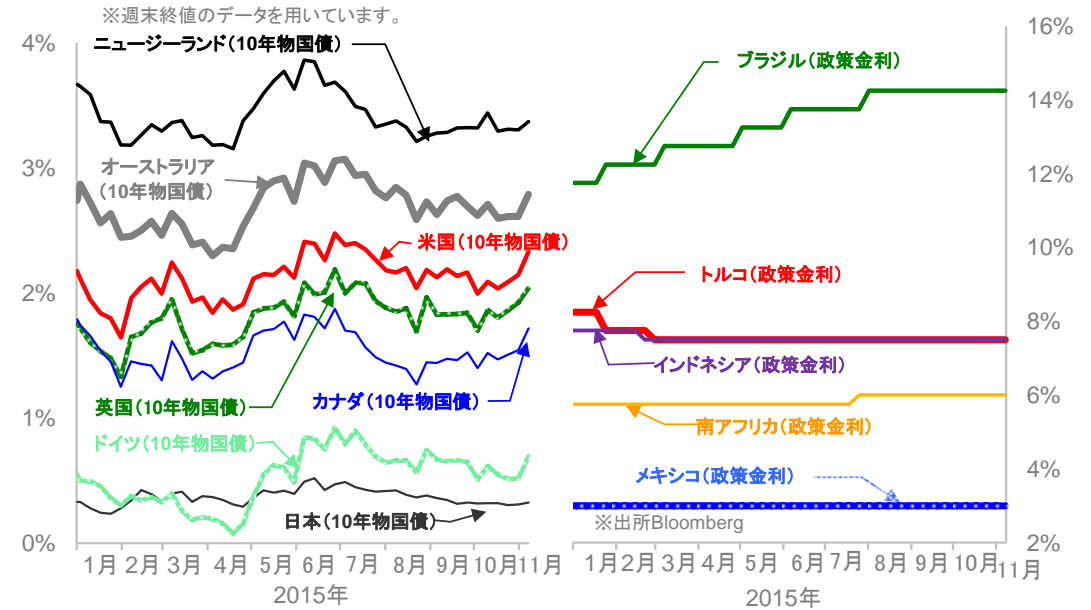
ウィークリー・マーケット・レポート

2015年11月9日

金利

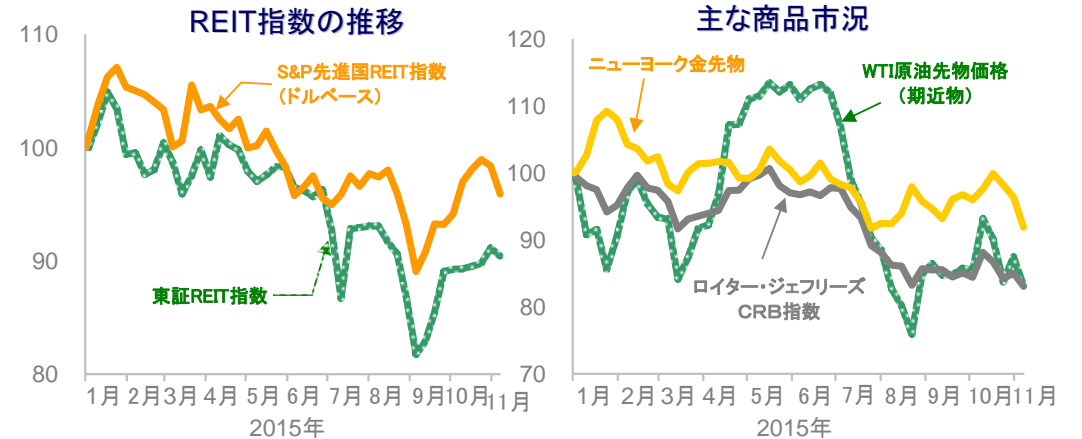
国	11月6日	前回基準日	差
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
主要国			
日本	0.324%	0.309%	+0.015%
米国	2.326%	2.143%	+0.183%
ドイツ	0.693%	0.517%	+0.176%
英国	2.038%	1.922%	+0.116%
カナダ	1.715%	1.542%	+0.173%
オーストラリア	2.788%	2.611%	+0.177%
ニュージーランド	3.369%	3.303%	+0.066%
新興国			
ブラジル	14.25%	14.25%	±0.00%
メキシコ	3.00%	3.00%	±0.00%
トルコ	7.50%	7.50%	±0.00%
南アフリカ	6.00%	6.00%	±0.00%
インドネシア	7.50%	7.50%	±0.00%

主要国および新興国の金利の推移



REIT、商品市況

	11月6日	前回基準日	騰落率
祝日等で休場等の場合には、前営業日の数値を記載			
○ REIT			
東証REIT指数	1715.92	1729.68	-0.80%
S&P先進国REIT指数(ドルベース)	244.24	250.55	-2.52%
○ 商品			
WTI原油先物価格(期近物)	44.29	46.59	-4.94%
トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数	191.03	195.61	-2.34%
ニューヨーク金先物(12月限月)	1087.70	1141.40	-4.70%



※ 東証REIT指数、S&P先進国REIT指数、WTI、トムソン・ロイター/ジェフリーズCRB指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はそれぞれ株式会社東京証券取引所、スタンダード・アンド・プアーズファイナンシャル サービスズエル エルシー、ニューヨーク商業取引所、Thomson Reuters、Jefferies Financial Products,LLCに帰属します。

マーケットの動き

- 主要国の長期金利は、米国ではFRB議長が年内の利上げ開始の可能性を示したことや10月の雇用統計の内容を受けて、年内の利上げ観測が広がり、上昇幅を拡大
- 英国では現行の金融政策の継続を決定。政策金利についてはオーストラリアで据え置きを決定
- 世界のREIT相場は、長期金利が上昇した影響から下落。原油価格は、米国における在庫増加に加えて、米国・ドルが上昇した影響などもあり下落

※各指数は、2014年末の終値を100として指数化しています。※週次データを用いています。※出所Bloomberg

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の判断であり、将来の運用の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。